

第68期決算報告

第68期（2016年3月期）の主要連結財務データ及びセグメント別概要をお知らせします。

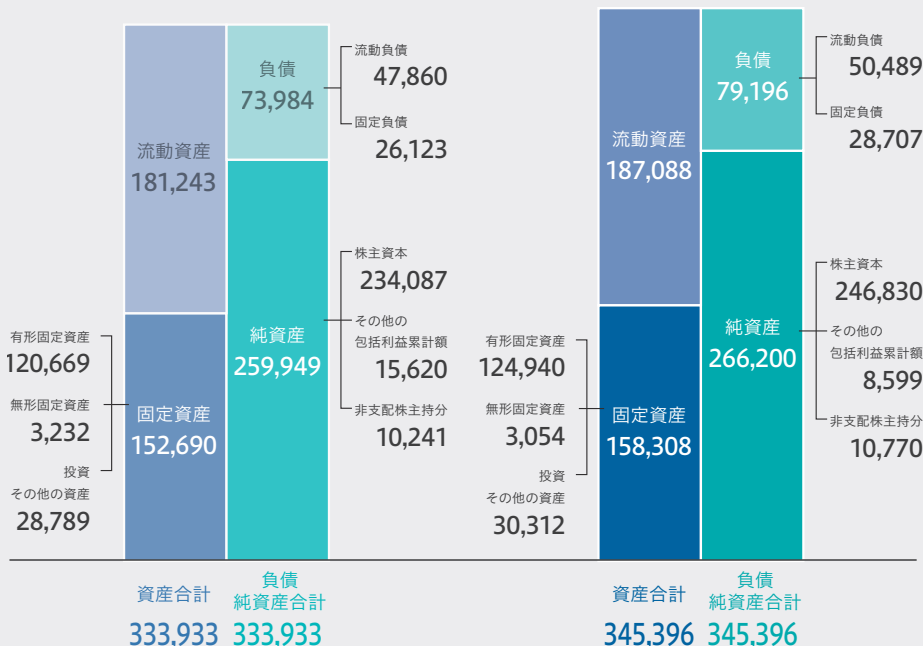
■売上高・利益の推移（単位：百万円）

	第65期 2012年度	第66期 2013年度	第67期 2014年度	第68期 2015年度	第69期 2016年度 (予想)	第71期 2018年度 (目標)
売上高	344,527	372,231	381,259	383,276	395,000	430,000
営業利益	29,623	30,595	25,075	28,314	29,000	30,500
売上高営業利益率	8.6%	8.2%	6.6%	7.4%	7.3%	7.1%
経常利益	31,997	32,243	26,630	29,489	30,000	31,500
親会社株主に帰属する 当期純利益	17,280	22,723	16,901	18,363	20,500	

■連結貸借対照表の概要（単位：百万円）

前期末[第67期]（2015年3月31日現在）

当期末[第68期]（2016年3月31日現在）



資産の部

商品及び製品は減少しましたが、現金及び預金、受取手形及び売掛金等の増加により、流動資産は増加しました。また、土地、建設仮勘定等の増加により、固定資産は増加となりました。

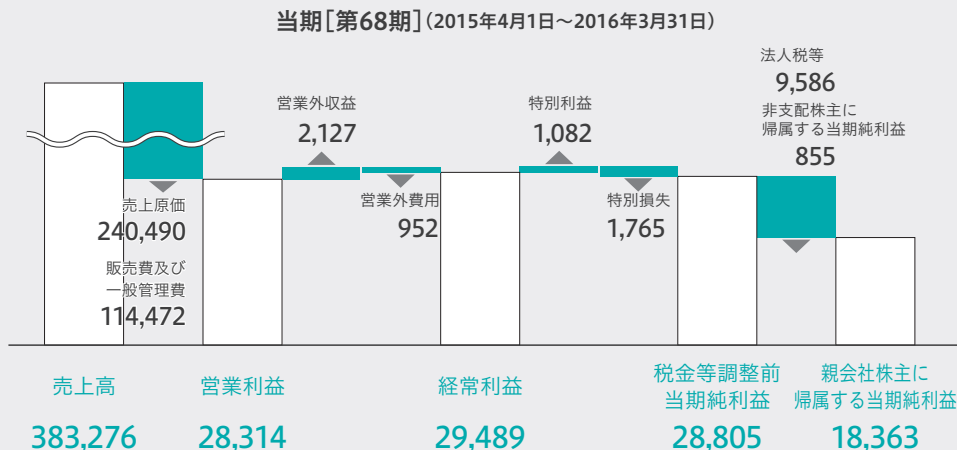
負債の部

未払費用、未払法人税等の増加により、流動負債は増加しました。また、繰延税金負債は減少しましたが、退職給付に係る負債等の増加により、固定負債は増加となりました。

純資産の部

利益剰余金の増加により、純資産は増加となりました。

■ 連結損益計算書の概要（単位：百万円）



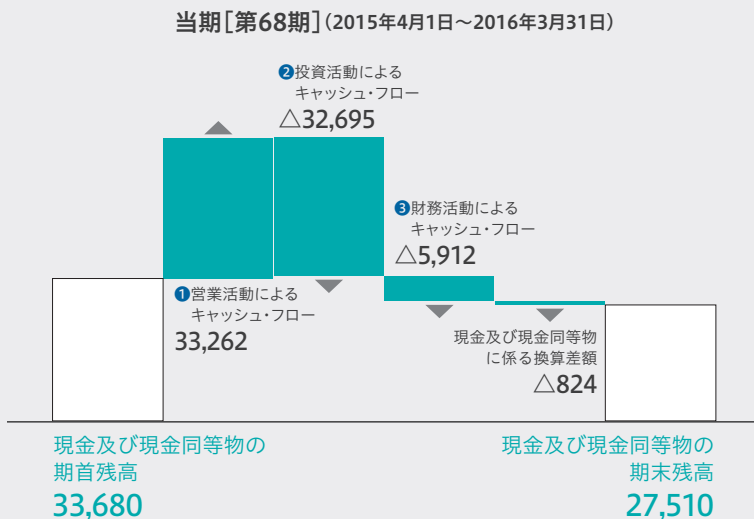
売上原価

国内即席麺の価格改定等により、売上原価率が下がりました。

特別損失

減損損失が増加しました。

■ 連結キャッシュ・フロー計算書の概要（単位：百万円）



① 営業活動によるキャッシュ・フロー

売上債権は増加しましたが、たな卸資産の減少及び未払費用の増加等により、資金は増加しました。

② 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得や定期預金の預入等に、資金を使用しました。

③ 財務活動によるキャッシュ・フロー

主に配当金の支払に資金を使用しました。